

＊平成  
21年度  
予算

# みんなが笑顔で暮らせるために ～大切なまちの仕事が決まりました～

平成21年度一般会計予算額  
69億6千万円(前年度比7億4千万円△10.1%)

今月号は、みなさんの暮らしを第一に考えた、「人にやさしいまちづくり」の推進に取り組む斑鳩町の、平成21年度予算についてお知らせします。



住んでよかった、住みたくなくなるまち 斑鳩町をめざして

平成21年度予算は、「誰もが住んでよかった、住みたくなくなるまち」となるように、

## ● 出産、子育てと健康づくり

- 「妊婦一般健康診査」の公費助成を5回から15回への拡大
- 助産師の指導を取り入れた「新生児訪問」や「妊産婦相談・指導」の充実
- 子どもの医療費助成の拡充、学童保育室の増設
- 「脳ドック健診助成金」や国保加入者に対する「人間ドック受診費用助成金」枠の拡大

## ● 子どもたちの教育の充実

- 小学1年生に「30人学級」を実現するための講師配置
- 学校校舎の耐震補強

## ● 住みよいまちづくり

- 景観保全計画の策定

## ● 重点課題への対応

- 公共下水道事業の推進
  - ごみ収集車などにおけるバイオディーゼル燃料の使用
  - 生ごみの堆肥化処理の取り組み
  - JR法隆寺駅周辺整備
  - (仮称)文化財活用センターの建設
- などに取り組みます。

これからも、住民のみなさんの暮らしを守り、「ふるさと斑鳩」を未来へ引き継いでいくため、限りある財源を重点的、効率的に配分し、「人にやさしいまちづくり」の推進に向けて、引き続き取り組みます。

予算についての問い合わせは

企画財政課(☎内線253)

# 1

## ともに生き 心ふれあうまちづくり 〜地域づくり・人づくり〜

●友好都市提携各町がおこなう催し等への住民参加や物産展をはじめとした交流活動をおこないます。  
(42万円)



▲友好都市とスポーツを通して住民交流  
(中学生バレーボール  
太子交流杯)



▲大阪太子町「ふれあいTAISHI2008」で住民交流



●男女共同参画の啓発と実施をおこなう住民グループを支援し、地域に根づいた男女共同参画社会づくりをすすめます。  
(22万円)

▲男女共同参画推進グループ「いかるがK.A.I.G.R.」主催の小学生と留学生の交流

●住民のみなさんが抱えるいろいろな問題に、解決への助言をおこなうため無料法律相談をおこないます。  
(138万円)



●女性のあらゆる悩みについて女性の立場に立つて聴き、ともに考え、相談者自らが、問題解決の糸口を見つけられるよう相談に応じる「女性総合相談」をおこないます。  
(49万円)

# 2

## すこやかにともに生きる福祉のまちづくり 〜保健・福祉・医療の充実〜

●児童数の規模に応じた学童施設とするため、斑鳩小・斑鳩東小学校の学童施設を各1棟増設します。  
(4,500万円)



▲楽しく元気に過ごす学童に通う子どもたち

●妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長を図るため、「妊婦一般健康診査」の公費助成を5回から15回まで拡大し一層の充実を図ります。  
(1,648万円)



▲生き生きプラザ斑鳩内のつどいの広場で楽しく遊ぶ



▲健康は食事から、みんな楽しく料理づくり

●安心して妊娠・出産できる体制を確立するため、産婦人科の一次救急医療体制の整備について、県とともにすすめます。  
(47万円)

●0歳以上小学校就学前の乳幼児を対象に、保険診療のうち自己負担分の助成をおこないます。また、今年度からは、小学生の入院医療費を町独自で新たに助成対象とします。  
(4,600万円)

●安心して子どもを育てられる環境づくりをすすめるため、新生児を訪問し、子育てに関するいろいろな情報提供や育児相談をおこないます。今年度からは助産師による指導もおこないます。  
(48万円)

●疾病等の予防や早期発見により健康の保持増進を図るため、国保加入者に対する人間ドック健診と脳ドック健診の費用の一部を助成します。また、今年度から助成対象人数を50人から100人に充実します。  
(352万円)

# 3

## 文化の香り高く 心豊かなまちづくり

教育・文化の振興

● 史跡藤ノ木古墳のガイダンス施設および斑鳩町の歴史・文化を学習する拠点施設として、(仮称)文化財活用センターの整備をすすめます。また、今年度完成予定であることから、国宝藤ノ木古墳出土品里帰り展、石室特別公開を実施します。(3,027万円)



▲(仮称)文化財活用センター  
展示棟完成予想図

● 斑鳩の里を発祥の地とする能楽「金剛流」を、斑鳩文化の象徴として受け継ぎ、観光誘致のイベントとして里帰り公演「観月祭」をおこないます。(299万円)

● 住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」をおこないます。(200万円)

● 今年度から小学1年生の「30人学級」を実現するため、必要な講師を配置します。また、特別支援教育・教科指導の充実のため、各学校・幼稚園に講師を配置します。(2,893万円)

● 新学習指導要領の円滑な実施を図るため、新学習指導要領で必要となる教材の整備をすすめます。(380万円)



▲日本の文化や伝統に親しむ

● 史跡中宮寺跡を史跡公園として整備するにあたり、遺跡の詳細を明らかにするため、発掘調査をおこないます。(1,000万円)

● 大規模地震から児童生徒の安全確保をおこなうため、順次校舎の耐震補強を進めます。今年度は、斑鳩小学校本館および資料館、斑鳩西小学校本館・北館・体育館と斑鳩中学校北館・体育館の耐震補強設計をおこないます。また、斑鳩中学校本館西棟の校舎耐震補強工事をおこないます。(8,200万円)

# 4

## 潤いのある 魅力的なまちづくり

都市基盤の整備

● 斑鳩町の良好な景観形成を図るため景観計画の策定を順次すすめます。今年度は、景観アンケート調査や景観施策の課題整理など、景観計画の基本的な事項をまとめます。(393万円)

● 法起寺・法輪寺周辺などの自然景観や田園景観、歴史的景観が一体となった地域において景観作物であるコスモスの栽培をおこないます。(305万円)



▲法起寺・法輪寺周辺などに景観作物の  
コスモスの栽培

● 安全で快適な道路機能の維持をおこなうため、道路パトロールの実施をはじめ補装や側溝等の維持補修をおこないます。(3,193万円)

● 将来のまちづくりの総合的な指針となる新たな都市計画マスタープランの策定を進めています。今年度は、都市の将来像を明らかにし、それを実現していくための全体構想案・地域別構想案の作成をおこないます。(199万円)

● 町の玄関口にふさわしく、また住民や観光客などが安全で快適に利用できる駅となるように、周辺道路の整備をすすめます。今年度は、主に駅北側町道312号線の整備をすすめます。(1億802万円)



▲JR法隆寺駅周辺整備のようす

# 5

## 安全で快適なまちづくり 生活環境の整備

● いかるがホール、中央公民館、東公民館、西公民館における地震被害の軽減を図るため、気象庁から配信される「緊急地震速報」を受信する装置を設置します。  
(284万円)

● 水害、土砂災害時に的確な避難ができるように、浸水想定区域、避難場所を示した洪水ハザードマップの更新をおこないます。  
(39万円)

● 災害発生時に避難勧告、避難指示などの緊急情報をはじめ、避難時等の行政情報などの生活関連情報をパソコンや携帯電話へメール配信をおこないます。(101万円)



▲ 災害発生時は地域住民をはじめみんなの連携が一番

● 廃食用油を精製してできたバイオディーゼル燃料の一部をごみ収集車に使用することで、さらなる環境意識の高揚を図ります。  
(31万円)

● ごみの減量化・資源化を推進する啓発としてごみのゆくえ探検ツアーやマイバック持参啓発事業をおこないます。  
(47万円)

● 太陽熱や自然エネルギーについて学ぶ場を提供し、深刻化する地球温暖化の防止に役立てます。  
(17万円)



▲ 環境問題に対する意識の向上をはかるため親子で学べる環境教室を開催(水生生物探検教室)

● 国の補助事業である民間建築物吹付アスベスト等の分析調査の補助対象が、戸建て住宅を含むすべての建物に改正されることから、補助制度を創設し、アスベストによる被害の未然防止を図ります。  
(25万円)

# 6

## にぎわいのあるまちづくり 産業・観光の振興

● 平城遷都1300年を記念して、観光協会、商工会、物産組合、農業団体等の協力により物産の開発や物産展「斑鳩市」をおこないます。  
(300万円)

● 観光ルートサイン等の整備の一環として、今年度は、観光パンフレット(中国語版、日本語版)を作成します。  
(62万円)



▲ 日本語版観光パンフレット

● 県食品・生活相談センターや法律の専門家等の連携により、消費生活の安全性や生活知識の向上を図るため消費生活相談をおこないます。  
(48万円)

● 「商工業者債務保証料補給」の増額により支援体制の拡充をおこない、商業振興施策をすすめます。  
(500万円)

● 拡大しつつある遊休農地の解消を図るため遊休農地再生活動の実践をはじめます。今年度は放棄地の追跡調査や管理指導を図るための啓発活動をおこないます。  
(78万円)



▲ そば栽培サポーターとともにそばの収穫作業

● 消費者と生産者の交流を深め、住民が地元産業への関心を高める機会として産業フェスティバルをおこないます。  
(150万円)



▲ 産業フェスティバルのようす

## 財政用語辞典 (歳入)

**町税**→みなさんから納めていただく町民税や固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

**地方交付税**→所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。

**国・県支出金**→特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。

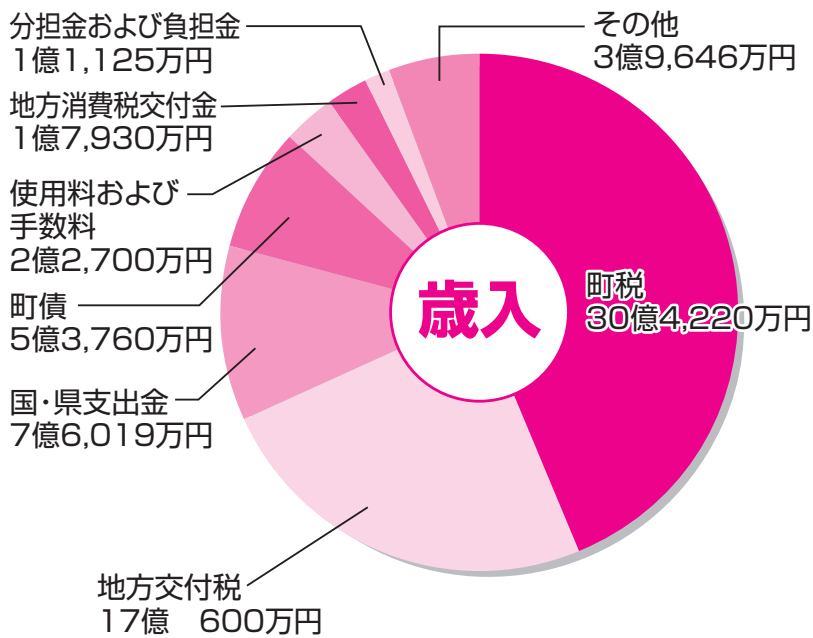
**町債**→大きな事業をおこなうために、国、金融機関等から借り入れるお金。

**使用料および手数料**→町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。

**地方消費税交付金**→地方消費税（消費税5%のうち1%）の中から交付されるお金。

**分担金および負担金**→特定の利益を受ける人から徴収するお金。

**その他内訳**  
**地方特例交付金**→児童手当の制度拡充などに対応するために国から交付されるお金。



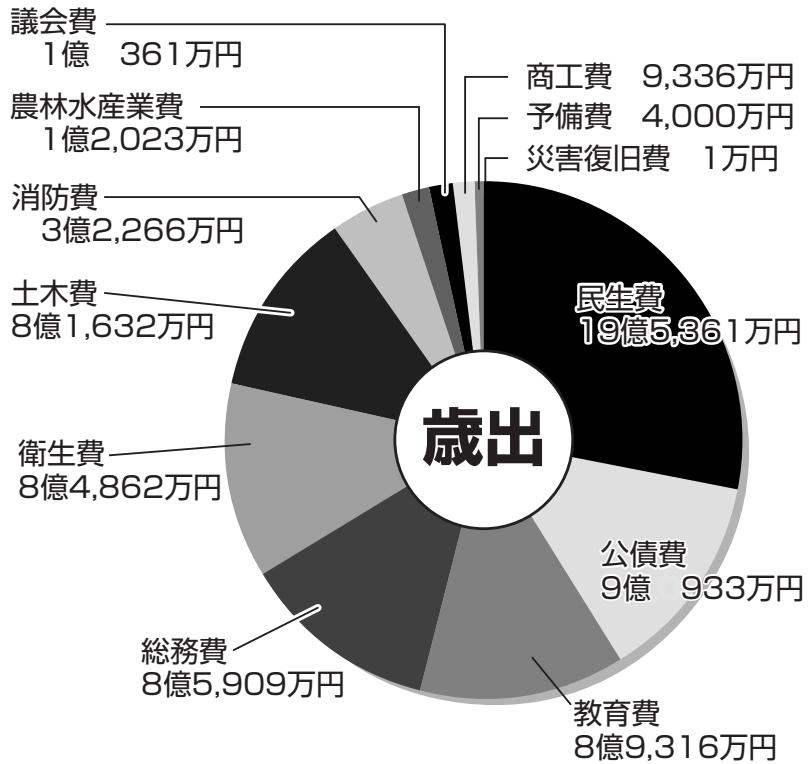
# 69億6千万円 (対前年度比△10.1%)

## 平成21年度会計別予算

会計名	平成21年度 予算額 A	平成20年度 予算額 B	増減額 (A-B) C	増減率 (C÷B)×100 D	
一般会計	69億6,000万円	77億4,000万円	△7億8,000万円	△10.1%	
特別会計	60億5,277万円	67億3,574万円	△6億8,297万円	△10.1%	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	28億5,390万円	31億2,880万円	△2億7,490万円	△8.8%
	老人保健	3,684万円	2億4,400万円	△2億716万円	△84.9%
	大字龍田財産区	423万円	454万円	△31万円	△6.9%
	公共下水道事業	13億4,750万円	15億9,500万円	△2億4,750万円	△15.5%
	介護保険事業	15億4,530万円	14億7,990万円	6,540万円	4.4%
	後期高齢者医療	2億6,500万円	2億8,350万円	△1,850万円	△6.5%
企業会計(水道事業)	10億6,340万円	11億8,662万円	△1億2,322万円	△10.4%	
総合計	140億7,617万円	156億6,236万円	△15億8,619万円	△10.1%	

## 財政用語辞典 (歳出)

- 民生費**→各種福祉サービスなどに使うお金。
- 公債費**→町債(借入金)を返済するために支払うお金。
- 教育費**→幼稚園・学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
- 総務費**→町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
- 衛生費**→健康診断やごみ処理などに使うお金。
- 土木費**→JR法隆寺駅周辺整備や道路整備などに使うお金。
- 消防費**→西和消防組合や消防団運営、災害物資の備蓄などに使うお金。
- 農林水産業費**→農業振興や土地改良事業などに使うお金。
- 議会費**→議会運営のために使うお金。
- 商工費**→商工業の振興、観光事業などに使うお金。



# 一般会計・予算規模

## 平成21年度予算を1か月の家計にたとえてみると...

斑鳩町の財政をみなさんの家計に例えるとうなっているのでしょうか。

斑鳩町の平成21年度予算額を人口28,596人(平成21年1月1日現在)で割り戻した金額を、個人の家計1か月の家計に例えてみました。

1か月の収入が24万3千円の斑鳩家の家計の内訳は、次のようになります。

### ● 1か月の総収入額...24万3千円

斑鳩家の収入	収入額(円)	構成比(%)	〈参考〉平成19年度決算(円)	
給料	106,000	43.6	112,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	14,000	5.8	16,000	使用料および手数料 繰入金 その他の収入
前月からの繰越金	4,000	1.6	9,000	繰越金
親せきからの援助	100,000	41.2	109,000	地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方消費税交付金 その他の交付金
新たな借入金	19,000	7.8	61,000	町債
合計	243,000	100.0	307,000	

### ● 1か月の総支出額...24万3千円

斑鳩家の支出	支出額(円)	構成比(%)	〈参考〉平成19年度決算(円)		
生活費	食費	52,000	21.4	52,000	人件費
	医療費、教育費等	19,000	7.8	17,000	扶助費
	ローンの返済	32,000	13.2	41,000	公債費
その他の生活費	光熱水費、消耗品費等	56,000	23.0	50,000	物件費
	家の修繕費	5,000	2.1	4,000	維持補修費
	自治会費、スポーツクラブ会費等	28,000	11.5	22,000	補助費等
	貯金	2,000	0.8	2,000	積立金
	子どもへの仕送り	30,000	12.4	30,000	繰入金
家の増築費用	17,000	7.0	75,000	普通建設事業費等	
その他	来月への繰越金	2,000	0.8	14,000	歳計剰余金
合計	243,000	100.0	307,000		

### ■歳出の主な用語録

- 人件費** 職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
- 扶助費** 児童手当、乳児・老人・重度障害者の医療費等
- 公債費** 町債(借入金)の返済金
- 物件費** 消耗品や交際費、業務委託料等
- 維持補修費** 公共施設の修繕料等
- 補助費等** 各種事業や団体への補助金や負担金等
- 繰入金** 国民健康保険等の特別会計へ繰り出して使うお金
- 普通建設事業費** 道路の整備等に使うお金

※歳入は右ページの用語辞典を参考にしてください。